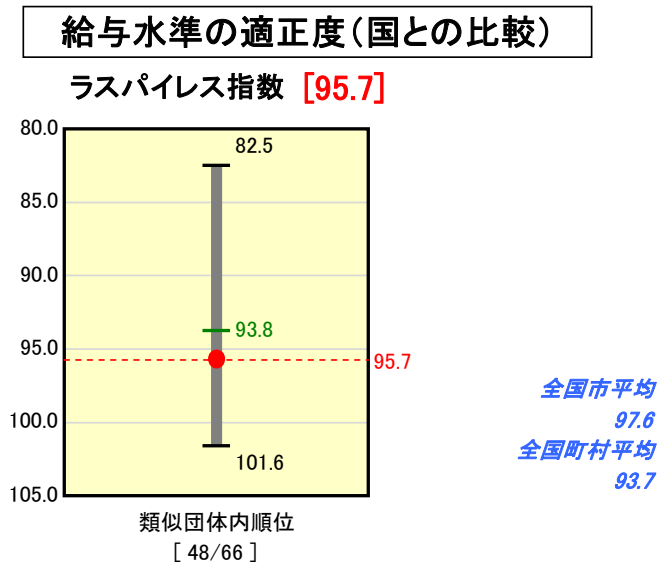
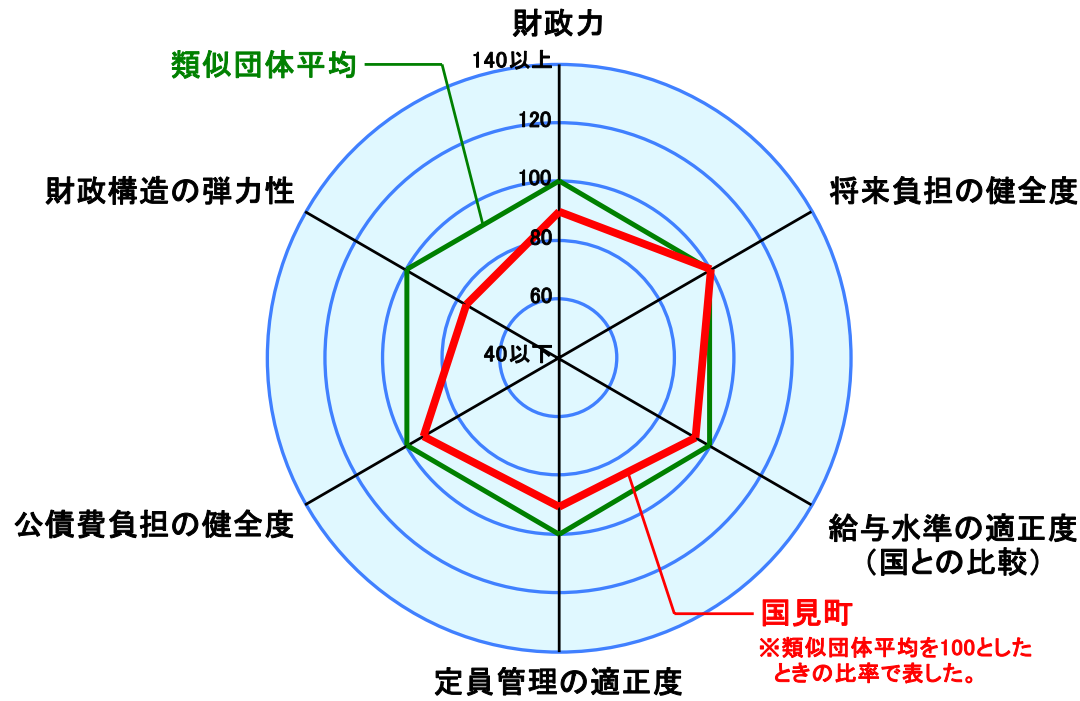
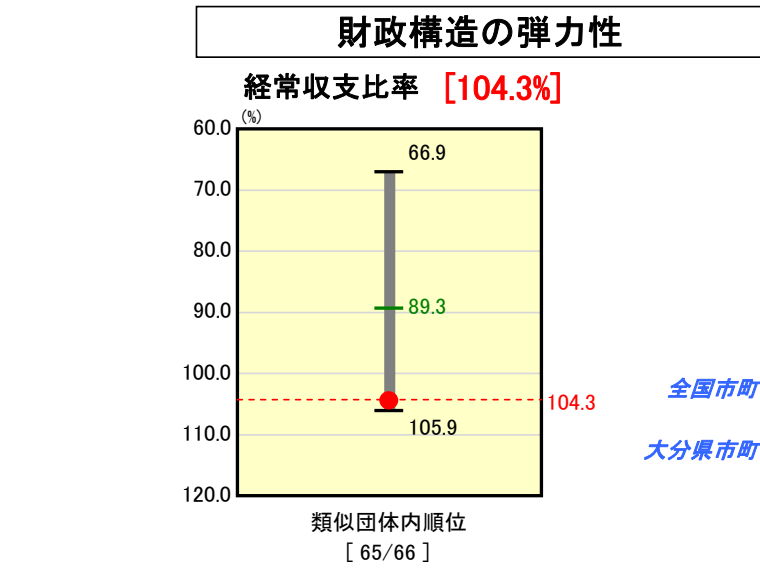
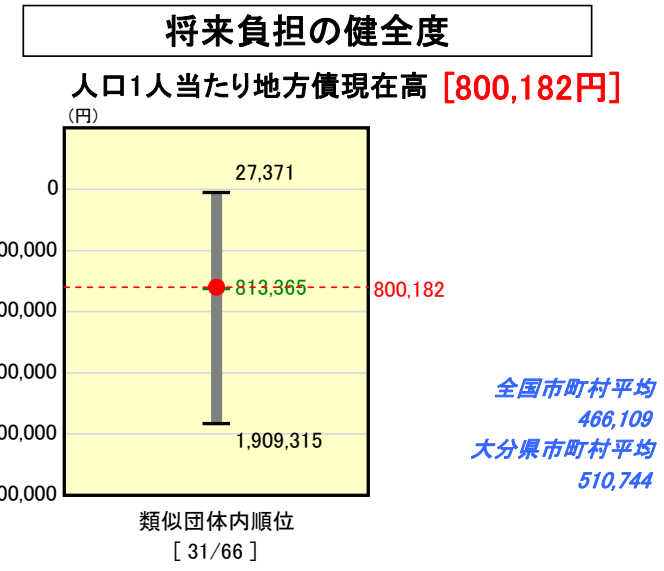
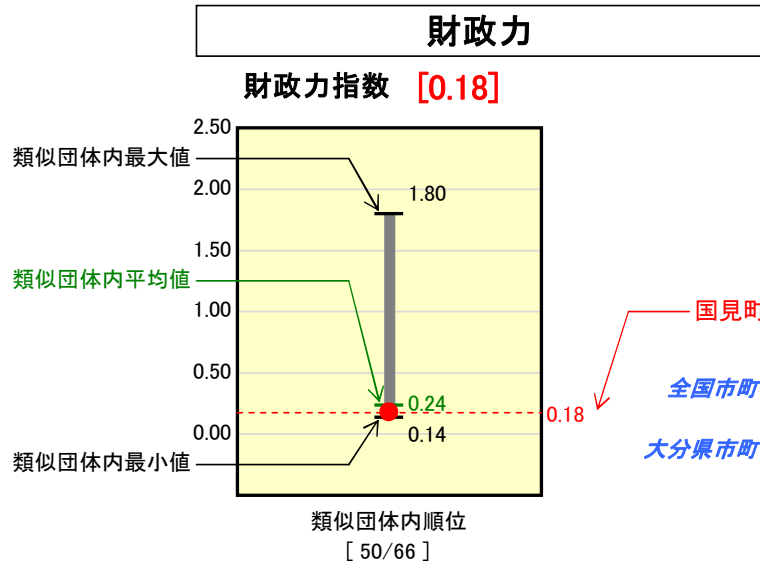


市町村財政比較分析表(平成16年度決算)

大分県 国見町

人口	5,610人(H17.3.31現在)
面積	72.93 km ²
歳入総額	3,701,027千円
歳出総額	3,576,937千円
実質収支	85,525千円



分析欄

財政力指数
人口の減少や町内に中心となる産業がないこと等により、財政基盤が弱く類似団体平均を下回っている。町村合併を機に行財政改革プランを策定し、歳入の徹底的な見直しと施策の重点化の両立に努め、活力あるまちづくり展開しつつ、行政の効率化に努めることにより、財政の健全化を図る。

経常収支比率
人件費に係るものが39.8%と比較的高い水準にあるため、町村合併を機に行財政改革プランを策定し、新規採用の抑制(退職者数の3分の1補充等)による職員数の削減、手当等の見直し等給与の適正化(現在ある特殊勤務手当の廃止を検討)や、行財政改革プランに沿った義務的経費の削減に努める。

起債制限比率
普通建設事業費に係る起債の償還等に伴い上昇し、類似団体平均をやや上回っている。町村合併を機に、事業計画の精査等を行い、起債に大きく依存しないような財政運営を図る。

人口1人当たり地方債現在高
類似団体平均と比較して町債残高は、給食センターや中学校の改築事業等の関係で約1.7倍と急増している。町村合併後の義務的経費の削減を中心とする行財政改革を強力に進めるとともに新規発行債の抑制を行い、財政の健全化に努める。

ラスパイレス指数
町村合併を機に行財政改革プランを策定し、職員の給与とカットや各種手当の総点検を行うなど、より一層の給与の適正化に努める。

人口1,000人当たり職員数
ここ3年間退職者の不補充を行い職員削減を行ってきたものの、公営施設を多く抱えているため、人口当たり職員数を類似団体と比較すると更なる削減が必要である。町村合併を機に行財政改革プランを策定し、更なる職員数の削減を図り、類似団体平均の職員数を実現する。

